

みなさん、おはようございます。朝から元気なみなさんの姿を見ることができ、穏やかに3学期のスタートを迎えたことを、とてもうれしく思っています。4月から振り返ってみると、私にとっては本当にあつという間でした。ついこの前、始業式、入学式だった気がするのですが、みなさんはどうでしょうか。「長かった！」という人もいれば、「一瞬だった！」という人もいるかもしれませんね。

さて、2026年、令和8年を迎えるました。今年の干支は何でしょ？（聞いてみる）そうです「午年」です。では、その次の質問です。今年は「60年に1度の特別な年」と言われていますが、何と呼ばれるでしょうか。正解は、「丙午（ひのえうま）」です。ここで、「え？何それ？」と思った人や、テレビやネットで騒いでるなと思った人もいるかもしれません。十二支はみなさんよく知っていますが、「十干（じっかん）」はあまり聞いたことがないと思います。実は、この十干（じっかん）は、あの『鬼滅の刃』にも出てきます。「階級を示せ！」と言わされたら、手の甲に出てくる、あれです。炭治郎は最初「癸（みづのと）」、那田蜘蛛山の戦いの後には、「庚（かのえ）」、そして最後は「丙（ひのえ）」になりましたね。

十干（じっかん）は10年で一巡、十二支は12年で一巡します。この二つが全部そろって元に戻るのが60年。だから「丙午（ひのえうま）」は、60年に1回しか来ない、かなりレアな年なのです。ところが、この丙午（ひのえうま）、昔はあまりよくない迷信が信じられていました。江戸時代から、「丙午（ひのえうま）」の年は…という根拠のない話が広まり、前回の1966年、その前の1906年には、出生数が大きく減ったそうです。でも安心してください。今の時代、それを本気で信じている人はいません。

ここで伝えたいのは、日本にはこのように、古くからの文化や言い伝えが、今も私たちの生活に息づいているということです。大人になるにつれて、そうした文化に少しずつ興味をもって知つてほしいと思います。なお、丙午は、「火のエネルギーが最高潮に達する、情熱的でパワフルな年」とも言われます。こうした言い伝えは、プラスなら自分を励ます材料に、マイナスなら気を付けるための参考として、上手に付き合えばよいのです。星座占いや血液型占いと、少し似ています。

さて、ここからが本題です。3学期を迎えるにあたり、みなさんに大切にしてほしいキーワードを三つお伝えします。

一つ目のキーワードは、「**命は、時間でできている**」です。これは、城端中学校の先輩たちが考へた「城中スタンダード」にある言葉です。命とは何か。それは、みなさんが使える「残り時間」のことです。平均寿命まで生きるとすると、みんなの残り時間は約70年。日数にすると約2.55万日。時間にすると約61.3万時間。こうして考へると、決して無限ではないことが分かります。時間はとても貴重です。特に3年生のみなさん。卒業までに学校に来る日は、あと40日です。40日と聞いて、「まだある」と思った人。たったの40日と思った人、時間にすれば、340時間です。気が付いたら、すぐ終わります。1・2年生のみなさんも、卒業生と一緒に過ごせる40日は先輩の背中を見て学び、そして進級までの約50日を、大切にしてください。

二つ目のキーワードは、「**終わりよければ、全てよし**」です。3学期は、1年のまとめの学期です。特に3年生にとっては、中学校生活の集大成となります。これまで、うまくいかなかつたことがあってもかまいません。努力が足りなかつた、時間を守れなかつた、集中できなかつた人は、この3学期で、しっかりと「帳尻を合わせる」ことが大切です。古くからこの言葉が伝えられているのは、最後をきちんと締めくくることで、大きな成長と達成感が得られるからです。ぜひ、「**終わりよければ全てよし**」を合言葉に、3学期を過ごしてください。

三つ目のキーワードは、「**普通のレベルを上げよう**」です。ここで質問です。「みなさんは、どんな大人になりたいですか？」すぐに浮かばない人は、「こんな大人にはなりたくない」という姿を思い浮かべてください。たぶん、だいたい同じイメージになります。思い浮かんだ人は手を挙げてください。（確認する）では、もう一つ質問です。「そのために、自分は今のままでいいですか？」「いい！順調だ！」という人は手を挙げてください。では、「まだ足りない」と思った人は手を挙げてください。そう思った今日が、スタートです。

先日、学校評価のある項目を見てびっくりしました。ゲームやSNS、動画等に費やす時間があまりにも多いのです。保護者のアンケートでもそうでした。ある成功した人は、こう言っていました。「自分は、目標をもつてから、ゲームやSNS、動画等に時間は使わず、自分がどんな大人になりたいか想像したときに自分にとって必要なことを優先するようになった、それが、私にとっての普通だった。」「そして、その行動が、結果として、成功できなかつた人の差になつた。」と。

何が普通かは、人によって違いますが、果たして、「ゲームや動画、SNS、動画視聴に費やす時間は、理想的の自分に近づくために有効な手段ですか？」「そして、それに何時間費やしますか？」「それは、自分の目標を達成するための時間より重要な事ですか？」是非、自分が何をすべきか考えてください。もし、プログラマーやゲームクリエイター、ユーチューバーが目標の人は、見て自分が楽しむのではなく、人を楽しませるにはどうしたらその目標が達成できるかを考えてください。この3学期、自分の「普通」のレベルを少しだけ上げて、時間を守る。不必要的ゲーム動画視聴はしない。自分の大切なことに時間を費やす。1回でも多く挑戦することができれば、未来は確実に変わります。

この3学期が、時間を大切にし、終わりに向けてしっかりと締めくくり、普通のレベルを上げ、次につながる学期になることを願っています。私たち教職員も、みなさんに全力で支えます。最高の3学期、そして感動の卒業式を迎えるよう、「**心を燃やして**」みんなで頑張りましょう。これで話を終わります。